

1

竹田さんの学級では、「富山県の『おいしい食べ物』を調べています。竹田さんは、富山県の名産品の一つの富山干し柿ほがきを取り上げ、そのあまさとおいしさについてリーフレットにまとめて友達に紹介することにしました。次の【下書きの一部】を読んで、あとの問いに答えましょう。

※リーフレットとは、一枚の紙を折りたたんだものなどに、文章と絵や写真、図表、グラフなどで伝えたい内容を分かりやすく説明したものです。

【下書きの一部】

あまくておいしい  
富山干し柿の  
ひみつ

富山県南砺市の福光地域、城端地域に古くから伝わるつるし柿は、富山県の名産品富山干し柿の名で知られ、年末の贈り物として喜ばれています。

あまくておいしい富山干し柿のひみつをさがっていきましょう。



## ①富山干し柿生産の歴史

けいちよう  
慶長年間  
(1596年～  
1615年)

みの  
美濃の国(岐阜県)から干  
し柿の作り方が伝えられる。

江戸時代

かがほん とし  
加賀藩(石川県)の前田利  
つね 常が、干し柿づくりをすすめ  
たので干し柿づくりがさか  
んになった。

昭和40年代

米の生産量をおさえるた  
めの「減反政策」が行われ、  
げんたんせいさく  
多くの水田に柿の木が植え  
られた。

A

昭和50年代

いね か  
稲刈りが終わった田に、  
つるし台を組み立てて柿を  
干していたが、かんそう  
機械乾燥機  
を導入したガラスハウスで  
の乾燥が主流になった。

平成30年

以前は、けん  
400軒をこえる農  
家が干し柿を生産していた  
が、今は約180軒の農家が、  
しゅつか  
年間約400万個を出荷して  
いる。

## ②富山干し柿の作り方

富山干し柿は、この地域に栽培されて  
いる「三社柿」という品種のしぶ柿を使  
っています。

### (1)皮むき

機械を使って、一つ一つていねいに  
皮をむく。

### (2)糸つなぎ

柿を糸でつなぎ、竹ざおにかける。

### (3)乾燥

天日干し、またはかんそう  
機械乾燥機を使っ  
て、約20～25日間かけて、ゆっくりと  
乾燥させる。



渋柿を手している様子



### (4)手もみ

富山干し柿の深  
みのある味わいを  
生むために、手で  
もみ、水分やとう  
ぶん  
分を全体に行きわ  
たらせる。



※とう分…あまみのこと

### (5)火力乾燥

かんそう  
炭火で乾燥させる。

### (6)仕上乾燥

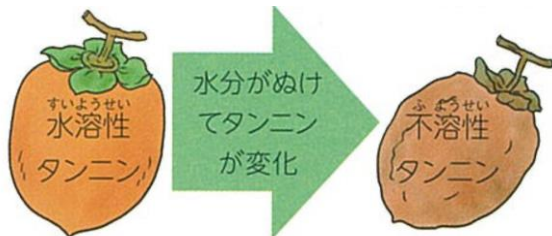
ほどよく乾燥させる。

### ③ どうして、しぶ柿が あまくなるの

柿のしぶみの元になるのは、タンニンと呼ばれる成分です。

しぶ柿には、もともとあまみがありますが、タンニンによるしぶさが、あまさよりも強いので、しぶく感じるのです。

しぶ柿を干すとあまくなるのは、しぶさがあまさに変わるからではありません。干すことで、タンニンが水にとけなくなるので、口に入れてもしぶみを感じなくなり、もともとあったあまみであまくなったと感じるのです。



#### 【富山干し柿を使ったおいしい料理】

- 千切りにして大根やブロッコリーとあえたサラダ
- へたと種を取って中にロースハムを入れた天ぷら

### ④ 栄養たっぷり干し柿

柿には、もともと、ビタミン、カロテン、カリウム、食物せんいが豊富にふくまれています。それを干し柿にすることで、水分が抜け、ビタミン A などの栄養や食物せんいが、大はばに増えます。



### ⑤ おすすめ！ 富山干し柿

富山干し柿のあまさとおいしさのひみつは、

B

また、富山干し柿は、多くの栄養がふくまれている、体にもよい食品です。

みなさんも、あまくておいしい富山干し柿を、ぜひ食べてみてください。

一 竹田さんは、「①富山干し柿生産の歴史」の  に、昭和40年代の説明の根拠となる資料をのせようと考えています。

次の1から5までの中から  にふさわしい資料をすべて選び、記号で答えなさい。

- 1 昭和40年代の福光、城端地域の米の品種の割合を示すグラフ
- 2 昭和40年代の福光、城端地域の水田での農作業の様子を写した写真
- 3 昭和40年代の福光、城端地域の柿の木の本数の変化を示すグラフ
- 4 昭和40年代の福光、城端地域の田畑の面積の変化を示すグラフ
- 5 昭和40年代の福光、城端地域の農家の数の変化を示すグラフ





小学校 国語 解答例

1

3  
4

二

富山干し柿のあまさとおいしさのひみつは、															
◆	干	し	た	し	ぶ	柿	の	タ	ン	ニ	ン	が	水	に	と
けなく なり、もともと あったあま															
みであまくな ったと 感じる ことと															
柿を手でもみ、水分やとう分を全															
体に行きわたらせて 深みのある味															
おいを生んで いることにあります。															
80字															
100字															
また、富山干し柿は、多くの栄養がふくまれている、体にもよい食品です。															
みなさんも、あまくておいしい富山干し柿を、ぜひ食べてみてください。															

年
組
番氏名

※ ◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

## 〈小学校 国語 解説〉

### 設問 1-1

#### 1 解説

##### 趣旨

自分の考えが伝わるように、図表やグラフを用いることができるかどうかをみる。

##### ■学習指導要領における領域・内容

〔第5学年及び第6学年〕 B 書くこと

エ 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書くこと。

##### ■評価の観点

書く能力

#### 解答類型

問題番号		解答類型	正答	
1	-	1	3、4 と解答しているもの	◎
		2	3 と解答しているが、4 と解答していないもの	
		3	4 と解答しているが、3 と解答していないもの	
		99	上記以外の解答	
		0	無解答	

#### 2 学習指導に当たって

##### ○ 図表やグラフを用いて効果的に書くことができるようにする

図表やグラフを用いるのは、示すべき事実が、図解したり、表形式やグラフ形式で表したりする方が分かりやすい場合である。観察や実験、調査の結果等の事実の記述は、図表やグラフを用いる方が、自分にとっても考えを深めやすく、読み手にとっても理解できるものとなる。図表やグラフの特徴を知った上で目的に応じて適切な図表やグラフを作成したり、本や文章から引用して用いたりすることができるようになることが大切である。

学習指導に当たっては、図表やグラフが用いられている教材文を扱う学習において、図表やグラフを用いた筆者の目的やその効果を捉えながら、自分の表現に生かすことができるようにすることが考えられる。また、実際に報告したり説明したりする文章を書く学習において、より分かりやすくするためにどのような図表やグラフを用いるのがよいかなど、ふさわしいものを考えるように習慣付けることが大切である。



設問 1 二

1 解説

趣旨

目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書くことができるかどうかをみる。

■学習指導要領における領域・内容

〔第5学年及び第6学年〕 B 書くこと

ウ 事実と感想、意見などを区別するとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること。

■評価の観点

書く能力

解答類型

問題番号		解答類型	正答
1	二	(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 (a) 【下書きの一部】の①～④の中から、②と③の内容を取り上げている。 (b) 紹介する文章にふさわしい表現で書いている。 (c) 書き出しの文に続けて、80字以上、100字以内で書いている。	
		(正答例) (「富山干し柿のあまさとおいしさのひみつは、」以下、この書き出しの言葉は省略する。) ・干したしぶ柿のタンニンが水にとけなくなり、もともとあったあまみであまくなったと感じることと柿を手でもみ、水分やとう分を全体に行きわたらせて深みのある味わいを生んでいることにあります。(91字)	
		1 条件(a)、(b)、(c)を満たしているもの	◎
		2 条件(a)、(b)は満たしているが、条件(c)は満たしていないもの	
		3 条件(a)は満たしているが、条件(b)は満たしていないもの * 条件(c)を満たしているかどうかは不問とする。 (例) ・干したしぶ柿のタンニンが水にとけなくなり、もともとあったあまみであまくなったと感じる。柿を手でもみ、水分やとう分を全体に行きわたらせて深みのある味わいを生んでいる。(82字) ※ 敬体で記述していない例	

	4	<p>条件(b)は満たしているが、条件(a)は満たしていないもの</p> <p>※ 条件(c)を満たしているかどうかは不問とする。</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しぶ柿の皮をていねいにむき、天日干しや機械を使って、ゆっくりとかんそうさせることや、柿を手でもみ、水分やとう分を全体に行きわたらせて、深みのある味わいを生んでいることです。(86字)</li> <li>※ ②の内容からのみ記述している例</li> <li>・しぶ柿は、タンニンによるしぶさがあまみよりも強いのでしぶく感じますが、干すことで、タンニンが水にとけなくなるので口に入れてもしぶみを感じなくなり、もともとあったあまみであまくなったと感じるということです。(99字)</li> <li>※ ③の内容からのみ記述している例</li> <li>・干したしぶ柿のタンニンが水にとけなくなり、もともとあったあまみであまくなったと感じることと、柿には、もともと、ビタミン、カロテン、食物せんいが豊富にふくまれていることにあります。(89字)</li> <li>※ ③と④の内容から記述している例</li> </ul>	
	99	上記以外の解答	
	0	無解答	

## 2 学習指導に当たって

### ○ 目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書くことができるようにする

自分の考えが相手に伝わるように書くためには、事実と考えとを区別して書いたり、理由を明確にして自分の考えをまとめたりすることが大切である。その際、文章の種類や特徴を踏まえて書くことが重要である。

本問のようなリーフレットを作成する際には、宣伝、案内等、目的や意図に応じて、調べて分かった事実の中からふさわしいものを取り上げて書くことが重要である。また、相手に分かりやすく伝えたり、相手の理解を助けたりするための構成をその効果も考えて工夫することが大切である。

なお、児童の文章では敬体と常体が混在することがあるので、読み直して統一することができるようにすることも大切である。